

特集にあたって

原田誠一*

本特集の企画・編集に携わった私は、従来の正統的な精神医学にはいくつかの重大な課題があるが、その最たるものの1つが複雑性 PTSD (post traumatic stress syndrome) およびトラウマ (以下、複雑性 PTSD) の軽視にあると考えている。複雑性 PTSD はすべての精神疾患と深い関わりがあり、その難治化に寄与している。そして精神科医が診療にあたる際、複雑性 PTSD の診断と治療を適切に行えるか否かで、患者の経過は大きく変わり得る。こうした事実から、私たち精神科医にとって複雑性 PTSD がすこぶ重要な臨床テーマであることは自明ではあるまいか。

加えてわが国の特殊事情として、複雑性 PTSD の悪影響が殊に甚大である可能性を指摘できるように思う。複雑性 PTSD が発生する原因となり、また結果である場合も多い現象に「差別」と「軍隊、戦争」がある。

従来からわが国には、他者の人権を十分尊重しないさまざまな差別、および差別に基づく攻撃する/される人間関係が遍在してきた。近年、そこから多様で深刻な社会問題が顕在化して、遅まきながら対応が試みられている。その内容は多岐にわたり、性差別 (対応例：男女共同参画社会基本法，1999 年)，障害者差別 (対応例：障害者差別解消法ⁱ，2013 年)，部落差別 (対応例：部落差別解消推進法ⁱⁱ，2016 年)，人種差別 (対応例：ヘイトスピーチ解消法ⁱⁱⁱ，2016 年)，児童虐待 (対応例：児童虐待防止法^{iv}，2000 年)，配偶者・恋人の暴力 (対応例：DV 防止法^v，2001 年)，いじめ (対応例：いじめ防止対策推進法，2013 年)，教師の体罰 (対応例：教師の体罰禁止の徹底通知^{vi}，2013 年)，ハラスメント (対応例：パワハラ防止法^{vii}，2019 年)，スポーツ界の暴力 (対応例：スポーツ界における暴力行為根絶宣言，2013 年) など枚挙に暇がない。そしてここには、宇都宮病院事件に代表される精神医療の不祥事も含まれる (対応例：精神保健法^{viii}，1987 年)。

一方、戦前のわが国の軍隊では古参兵による新兵への激しい身体的・心理的暴力 (私的制裁) が日常的にみられ、平時から日本の軍人の自殺率は世界で最も高いと報

* 原田メンタルクリニック・東京認知行動療法研究所 (☎ 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-5-8-4 階)

告されていた。加えてアジア・太平洋戦争の敗北に伴い、戦地での苛酷な戦闘、沖縄の地上戦、各地の空襲、広島と長崎への原爆投下があり、PTSDの原因となる無数の悲惨な出来事がみられた。

複雑性 PTSD という巨大な難題に直面する私たち精神科医にとって、本特集は格好のガイドとなるに違いない。諸兄弟が親しく頁をめくってくださり、複雑性 PTSD への対応を日々試行錯誤している執筆者の皆さんからの、想いのこもったメッセージをじっくり味わっていただければと願っている。

-
- i 障害を理由とする差別の解消の推進
 - ii 部落差別の解消の推進に関する法律
 - iii 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律
 - iv 児童虐待の防止等に関する法律
 - v 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律
 - vi 体罰の禁止及び児童生徒理解に基づく指導の徹底について(通知)。24 文科初第 1269 号(平成 25 年 3 月 13 日)
 - vii 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律(略称：労働施策総合推進法)
 - viii 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律